慣用句(中級)プリント5

月　日　名前 _____

問1　質問に対して（　）を濁してその場を去った。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 顔色　2. 態度　3. 声　4. 言葉

問2　甘い言葉にのせられて（　）車に乗る。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 足　2. 口　3. 目　4. 手

問3　母に何度も言われて、弟はやっと（　）を上げて部屋のそうじを始めた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 首　2. 膝　3. 腰　4. 背

問4　相手を（　）に取る。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 手玉　2. 首玉　3. 肩玉　4. 足玉

問5　「頭を冷やす」という慣用句を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 外が暑いので頭を冷やして涼む。　2. 怒りで冷静さを失ったので、少し頭を冷やすことにした。　3. 熱があるので氷嚢で頭を冷やす。　4. 頭を冷やして風邪を治す。

問6　「頭を悩ます」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は頭を悩ますほど、とても賢い人だ。　2. 重い荷物を運んで頭を悩ます。　3. 頭を悩ますと、髪の毛が抜けてしまう。　4. 難しい数学の問題に、彼は頭を悩ましている。

問7　「腰を据える」の意味はどれですか？

1. 驚いて腰を抜かさないように、しっかりと立つ　2. 重いものを持って、腰に力を入れて踏ん張る　3. 腰を深く下ろして、座り心地を確認する　4. 一つの場所に落ち着いて、長い期間取り組む

問8　「鏑を削る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 大工が木材の鏑を削って平らにした。　2. 彫刻刀で鏑を削りながら作品を作る。　3. 決勝戦で強豪校と鏑を削る試合をした。　4. 包丁の鏑を削って切れ味を良くした。

問9　「肩身が狭い」の意味はどれですか？

1. 周囲の人と意見が合わず、孤立している　2. 世間に対して面目が立たず、引け目を感じる　3. 自分の立場が悪く、居心地が悪い　4. 責任を負わされて、精神的に追い詰められる

問10　「腹の虫が治まらない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. わざと足をかけられて、どうにも腹の虫が治まらない。　2. 薬を飲んだら、腹の虫が治まらなくなって元気が出た。　3. ほめられてうれしくて、腹の虫が治まらない。　4. 昼ご飯を食べていないので、腹の虫が治まらずぐうぐう鳴っている。

問11　暴れる子犬は（　）に負えない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腕　2. 手　3. 肩　4. 足

問12　「首が回らない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 首が回らないほど、毎日ひまで困っている。　2. 宝くじが当たって、首が回らないほどお金持ちになった。　3. 店を広げすぎたおじさんは、借金で首が回らなくなった。　4. 首が回らないように、マフラーをしっかり巻いた。

問13　先生の教えを（　）に銘じて頑張ります。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 胸　2. 体　3. 脳　4. 肝

問14　パーティーでつい（　）を外して騒ぎすぎた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 羽目　2. 牙　3. 爪　4. 角

問15　「火の車」の意味はどれですか？

1. 怒りで頭が真っ白になること　2. 非常に忙しくて休む暇がないこと　3. 物事が順調に進まず停滞すること　4. 家計や経営の状態が非常に苦しいこと

問16　「気を抜く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 風船の気を抜いて小さくした。　2. 油断して気を抜いた瞬間にミスをした。　3. 試験中は気を抜いて集中力を高める。　4. 疲れたので少し気を抜いて休んだ。

問17　危うく事故になりそうで（　）を冷やした。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 肺　2. 胃　3. 肝　4. 腸

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント5　答え合わせ・解説

問1　答え 4　言葉
「言葉を濁す」の「言葉」が入ります。意味は「はっきりと言わず、あいまいにごまかす」です。

問2　答え 2　口
「口車に乗る」の「口」の部分が入ります。 意味は「相手の巧みな言葉にだまされる」です。

問3　答え 3　腰
「腰を上げる」の「腰」の部分が入ります。 意味は「やっと物事に取りかかる。行動を始める」です。

問4　答え 1　手玉
「手玉に取る」の「手玉」の部分が入ります。 意味は「相手を思い通りに操る」です。

問5　答え 2　怒りで冷静さを失ったので、少し頭を冷やすことにした。
「頭を冷やす」は、「興奮や怒りを鎮めて冷静になる」という意味の慣用句です。実際に頭の温度を下げることではなく、気持ちを落ち着かせるときに使います。

問6　答え 4　難しい数学の問題に、彼は頭を悩ましている。
「頭を悩ます」の正しい使い方は「難しい数学の問題に、彼は頭を悩ましている。」です。 意味は「ある問題について、どうすればよいかと思い苦しむ」です。

問7　答え 4　一つの場所に落ち着いて、長い期間取り組む
「腰を据える」は「一つの場所に落ち着いて、長い期間取り組む」という意味です。

問8　答え 3　決勝戦で強豪校と鎬を削る試合をした。
「鎬を削る」の正しい使い方は「決勝戦で強豪校と鎬を削る試合をした。」です。 意味は「互いに激しく争う」です。

問9　答え 2　世間に対して面目が立たず、引け目を感じる
「肩身が狭い」は「世間に対して面目が立たず、引け目を感じる」という意味です。

問10　答え 1　わざと足をかけられて、どうにも腹の虫が治まらない。
「腹の虫が治まらない」の正しい使い方は「わざと足をかけられて、どうにも腹の虫が治まらない。」です。 意味は「腹が立って、どうしても気持ちがしずまらない」です。

問11　答え 2　手
「手に負えない」の「手」の部分が入ります。 意味は「相手の勢いや性質が強すぎて、どうにも処理できない」です。

問12　答え 3　店を広げすぎたおじさんは、借金で首が回らなくなった。
「首が回らない」の正しい使い方は「店を広げすぎたおじさんは、借金で首が回らなくなった。」です。 意味は「借金などが多すぎて、お金のやりくりがつかない」です。

問13　答え 4　肝
「肝に銘じる」の「肝」が入ります。意味は「深く心に刻み込んで忘れないようにする」です。

問14　答え 1　羽目
「羽目を外す」の「羽目」の部分が入ります。 意味は「調子に乗って度を越し、大騒ぎをすること」です。

問15　答え 4　家計や経営の状態が非常に苦しいこと
「火の車」は「家計や経営の状態が非常に苦しいこと」という意味です。

問16　答え 2　油断して気を抜いた瞬間にミスをした。
「気を抜く」の正しい使い方は「油断して気を抜いた瞬間にミスをした。」です。 意味は「緊張をゆるめて油断する」です。

問17　答え 3　肝
「肝を冷やす」の「肝」の部分が入ります。 意味は「思いがけない危険にひやりとする」です。